

第10回を迎えた東京国際声楽コンクール

田辺とおる（審査員・事務局長）

2009年、高校・大学・一般の3部門に141人の受験者を迎えて、東京国際声楽コンクールは産声をあげました。全国の先生方と審査員に御協力を賜って年ごとに成長をとげ、本年は節目の第10回を迎えます。皆さまの御尽力に心より御礼申し上げます。

昨年度は13部門に計813人が受験し、通過率は部門差が大きいものの全部門平均で地区大会68.7%、本選選37.2%でした。198人が本選に進み70人が入賞を果たしました（統計詳細は公式サイト参照）。

本年は高校生部門を二分割し、高校1/2年生、高校3年/卒業生、大学生、新進声楽家、一般声楽家、声楽愛好者Y・A・B、オペレッタ、ミュージカル、歌曲、重唱、高校生アンサンブル、アンサンブルの14部門です。多様な部門設定にみられるとおり、このコンクールは声楽の様々な方向性・目的・レベルを持つ方々の腕試しを目指した『声楽芸術の総合コンクール』であります。

高校から一般声楽家までの年齢別部門では各自に合った部門で成果を競い、審査員との出会いも通じて、受験者が今後の勉強の糧にすることを願っています。また新進・一般などの声楽家には、キャリアの出発・転換点を提供する場でありたいと思います。

オペレッタと歌曲部門は、年齢別部門が大曲のオペラアリアを競うことになりがちなので、専門部門として設けました。それぞれの分野に特徴的な音楽づくりや表情付けが、色濃く披露されています。

ミュージカルを声楽コンクールに導入することについては議論を重ねましたが、創設以来、大きな反響を呼んでいます。ミュージカルの源流は映画音楽と同様、ナチスの迫害を逃れてアメリカに渡ったオペレッタ作家にありま

す。音色や歌い方に声楽と異なる点があるにせよ、肉体的な技術を磨いて良い声を出すという理念も変わりません。最近は大音声科に来自る学生でもミュージカル志望者が少なくない。若者が憧れる音楽劇の筆頭は何と云ってもミュージカルです。声楽界からも積極的に交流していくべきですし、それはミュージカルの歌唱技術を向上させることにも寄与するでしょう。

重唱部門はまだエントリーが少ないのですが、大学やオペラ研修所の授業ではオペラ重唱が広く取りあげられています。独唱アリアは個人レッスンで扱われるので授業ではむしろ重唱が主流であり、学生や若手は芝居や重唱的な音楽づくりなど、オペラ全曲を歌うための基礎的なスキルを身に付けています。その延長線上に当部門への参加をぜひ見据えて欲しいと願っています。

また、部門の多様性と並ぶ大きな特徴に「口ビ」講評があります。本選と本選は審査員の個人採点を掲示し、それを踏まえて受験者は審査員からコメントをもらうことができます。誉め言葉にせよ辛口批判にせよ、普段師事している先生とは異なる視点と、審査の根拠を聞くことができる貴重な機会であり、オープンかつフェアであるコンクールの性格を象徴するイベントです。

高校生アンサンブルとアンサンブル部門はアマチュア合唱団向けです。そのモットーは「合唱界を飛び出してハモろう」。アマ合唱の評価は団員数に左右されがちですが「みんなで一つのハーモニー」ではなく、個人々が良い声で歌うことの積算こそ美しいハーモニーを生むということを、合唱に取り組む全国の皆さんに実感して欲しいと願っています。大合唱で歌っている曲も12人以内という編成によって味わい

がかわり、歌う感触も全く異なることでしょう。そして愛好者部門。「本業はあるが声楽の実力はプロ並み」という凄腕から70代を迎えてなお趣味の声楽を熱心に続けている方まで多士済々ですが、どなたを拝聴しても溢れる声楽愛が感じられ、他部門の参加者たちにも大きな刺激となっております。



第9回ガラコンサート・松田亜蘭（一般声楽家第1位）



第10回東京国際声楽コンクール

The 10th Tokyo International Vocal Music Competition

■部門 高校1/2年生、高校3年/卒業生、大学生、新進声楽家、一般声楽家、声楽愛好者Y・A・B、オペレッタ、ミュージカル、歌曲、重唱、高校生アンサンブル、アンサンブル

■地区大会 【北海道】7/1【岩手】7/7【宮城】7/22【山形】8/5【埼玉】7/20、7/30、8/6【東京】6/16、7/16、7/31【神奈川】6/28、7/28【新潟】6/24【石川】7/8【長野】7/25【静岡】7/29【愛知】6/30、8/7【京都】7/26【大阪】7/24、8/4【兵庫】6/10【岡山】8/3【広島】6/17【島根】7/27【香川】7/21【福岡】7/15【熊本】8/8【沖縄】7/14

■准本選 【東日本】8/26～8/28、9/6～9/8
【西日本】8/23、8/24、9/1、9/2

■本選 9/23～9/25、10/6～10/8

■お問合せ先

〒116-0002 東京都荒川区荒川3-74-6-301
一般社団法人 東京国際芸術協会
TEL:03-6806-7108 FAX:03-3806-8555
<http://www.tiaa-jp.com/tivmc/>



■たなべ・とおる

20年に渡るドイツのオペラ歌手活動から帰国して現在国立音楽大学講師、前名古屋音楽大学客員教授、東京国際声楽コンクール全大会審査員・事務局長。